

平成 21 年 10 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、雇用情勢が低迷し、生産活動、個人消費、観光関連も低調に推移するなど、厳しい状態が続いているものの、景気対策の効果が一部にみられる。

生産活動は、電子部品関連が持ち直しているものの、食品関連が伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額は前年を下回ったものの、乗用車新車販売台数が前年を上回った。投資関連では、民間建築工事、住宅着工ともに低調なものの、公共工事が増加した。その間、観光入り込み客数は前年を下回った。

【生産活動】 ... 低調

電子部品関連は、IC 生産が持ち直しているものの、前年の水準に及ばない。

9月の**生コン**生産（出荷量）は、公共工事向け出荷が前年を上回ったものの、民間工事向け出荷は前年を下回り、全体で前年比 2.8% 減となった。

9月の**紙パルプ**生産は、前年比 25.1% 減と引き続き低調に推移している。

木材関係は、住宅建設向け需要が弱いことから、製材品が生産、出荷ともに低調に推移している。

焼酎の生産は伸び悩み、未納税出荷の落ち込みで、出荷は減少傾向が続いている。

かつお節生産は、前年を上回る水準で推移している。

【畜産関連】 ... 低調

肉用牛（和牛）の枝肉相場が低調に推移し、子牛価格は前年を下回っている。加えて、豚肉相場は消費低迷や供給増により、前年を下回る水準で推移。ブロイラー相場と鶏卵相場もともに前年を下回っている。

【消費関連】 ... 低調

8月の大型小売店（百貨店＋スーパー）販売は、衣料品、食料品ともに前年を下回り、全体では前年比7.4%減と4カ月連続で前年を下回った。

9月の乗用車新車販売台数は、ハイブリッドカーやエコカー減税の効果により、16.7%増と2カ月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車が35.7%増、小型車が6.3%増となった。一方、軽自動車は14.7%減と10カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】 ... 低調

9月の離島を除く主要ホテル・旅館の宿泊客数は、前年比4.8%減と8カ月連続で前年を下回った。初めてのシルバーウィーク期間中は堅調だったものの、新型インフルエンザの本格的流行や前年の「篤姫」効果の反動もあり、全地区でマイナスとなった。また、種子島・屋久島地区は流木による高速船欠航もあって、引き続き前年を下回った。一方、この間の主要観光施設入場者数は、一部を除き前年を上回った。

【投資関連】 ... 低調

9月の公共工事（西日本建設業保証調べ）は、前倒し発注や補正予算の効果もあり、件数、請負金額ともに前年を上回った。

8月の民間建築工事は、棟数、床面積、工事費予定額のすべてにおいて前年を下回った。

8月の新設住宅着工戸数は、特に分譲（マンション）が前年を大きく下回り、全体で前年比23.3%減と、9カ月連続で前年を下回った。

9月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、前年を下回った。

【貿易関連】 ... 低調

8月の**輸出額**は、半導体等電子部品や科学光学機器などが大幅な減少となったことにより、全体で37.9%減と6カ月連続で前年を下回った。**輸入額**は、原油及び粗油や穀物および同調整品が大幅な減少となり、全体では前年比43.9%減と10カ月連続で前年を下回った。

【雇用情勢】 ... 横ばい

8月の有効求人倍率は、前月と同水準である0.35倍と、雇用情勢は依然として厳しい状態が続いている。

【金融情勢】 ... 低調

資金需要は、企業の緊急保証制度等を利用した運転資金が一巡し、設備資金は弱含んでいる。

【企業倒産】 ... 件数、負債額ともに減少

9月の**企業倒産**は、件数が6件と前年同月(8件)を下回り、負債額も15億55百万円と前年同月(30億17百万円)を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)鹿児島地域経済研究所(099-225-7491)